



Look Beyond Yourself 自分を越えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数 会員 76名中 50名

先々週出席率 94.37% (前年同期 89.19%)

今日のお花 スイトピー

ヴィジター
三条南より 池田 繁君、伊藤不二男君、坂内 忠君
三条北より 石川勝行君

先週のメイクアップ 3/18 ローターアクトへ 清水良一君

3/19 名古屋東南へ 五十嵐晋三君

3/19 燕へ 渡辺勝利君

3/23 三条南へ 渡辺勝利君、古沢富雄君、榎本勝君、
金子左武郎君、外山一郎君

3/23 新潟北へ 渋谷健一君

3/24 三条北へ 山本福七君、五十嵐総一君

会長挨拶 渡辺(宏)会長

我がクラブの元会員で10代目の会長だった馬場由太郎殿が21日逝去されました。会長・幹事にご案内が有りましたので23日のお通夜及び24日の告別式に参列して弔意を表して参

りました。会員に準じた形でお花及び御香資をお届け致しました。

外山雅也君手術で入院されしばらく病欠になります。かねてから、体調不調等から副幹事を辞任したいとの申し入れが有りましたので、内山会長エレクトと相談の結果辞任の申し入れを受け入れ、後任を榎本勝君の了解を戴きましたので理事会の承認を戴き、榎本勝君に副幹事及び理事に就任して戴くことに為りました。

米国の1世帯当たり国民所得のこの12年間の推移が新聞等に出ていました。1%の富裕階層は77%増で平均4000万円が7300万円に為っています。中間所得層は僅か4%増で平均470万円で低所得層の半分は減少しており、所得の格差は一層拡大しています。ブッシュ大統領の不人気の大きな原因の一つのようですが、先日も議会が高所得層増税、中間所得層減税の決議をしましたが大統領は拒否権を発動するようです。1世帯当たりの国民所得は日本が米国より20%も多くなったそうですが、社会資本の弱小や土地・物価等が高い事で、豊かさの実感は低いようです。

4月のお祝い

- ◎会員誕生祝 17日 藤田紘一君 22日 佐藤 武君 25日 中村和彦君
26日 榎本 勝君 26日 細井増雄君 29日 荻野保和君
- ◎夫人誕生祝 3日 池田ゆかりさん(千秋) 11日 小越百合子さん(憲泰)
17日 丸山静江さん(行彦) 19日 滝沢キノさん(富雄)
24日 捧キヨエさん(賢一) 26日 外山総子さん(一郎)
- ◎結婚記念 2日 杉野奎司君 3日 佐藤信次郎君 4日 丸山行彦君
5日 渡辺宏策君 6日 渡辺喜彦君 9日 野村竹三郎君
10日 吉井俊介君 10日 堀川政雄君 20日 川口浩一君
22日 松谷昊吉君 23日 藤田説量君 25日 高橋一夫君
26日 川又嘉瑞範君 29日 日戸平太君 29日 古沢富雄君
29日 荻野保和君
- ◎100%出席賞 6年 伊藤廣一君

ニコニコBOX ￥18,000 3月25日分

- 池田(繁)君(三条南クラブ)。
いつもメーカーキャップで御世話になります。
- 渡辺(宏)君 榎本勝君に副幹事を引き受けて頂きました。有難うご座居ました。
- 鈴木君 3月21日、家内の実家の孫せがれが結婚しましたが、媒酌人の務めを無事果たす事が出来ました。
- 石橋君 加藤委員長に協力致します。

- 吉井君 国際ロータリー会長ラジェンドラ・K・サブー氏の日本公式訪問のIMが昨夜東京で行われ、出席してまいりました。800名の出席で感激的な卓話を聞いてまいりました。
- 捧君 本成寺三軌苑庭園復元も三年経ちました。4月12日(日)に春の宴を開かせていただきますので、多数御参加下さい。
- 五十嵐(力)君 3月20日三条市の成人式に四女が参加しました。これで子供全員が成人しました。
- 藤田(紘)君 長女が中学三年に進級しました。
- 清水君 アクト会員坂井徹君、海外研修ごくろうさまでした。
- 山浦君 今日、三条小学校の素晴らしい卒業式に出席してまいりました。
- 池田(千)君 今日3月25日は電気記念日です。ご存知の方いらっしゃるでしょうか。
- 木許君 早く暖い春が来ますように。
- 関本君 6年間の板前修行を終え、4月29日にまちにまった長男が戻って来ます。
- 平原(信)君 ボックスに協力して、このボックスを利用させていただき、会報委員会よりお願いしてあります。座右銘・会員紹介の未提出の会員が、早めに原稿をだされることを期待しております。
- 加藤(紋)君 4月11日、燕三条ワシントンホテルが開業致します。宜敷くお願いします。スマイルタイム御協力有難うございました。
- 渡辺(勝)君 ボックスに協力。
-
- ロータリー財団ボックス ￥14,000——
- 平原(二)君 外孫が中学と高校と進学しますので。
- 滝沢君 外孫が小学校に入学ですので。
- 五十嵐(晋)君 次男が大学を卒業しました。4月1日より東京へ就職します。
- 五十嵐(総)君 おかげで次女が短大に合格、ほっと致しました。
- 佐藤(武)君 娘が大学を無事卒業し、就職が決まりました。

1869年、アメリカのハイヤット兄弟がセルロイドを発明したのがプラスチックの始まりと云われております。以来120年余り、現代社会においてプラスチックは不可欠なものとなっております。反面環境問題ともなりますと、直にクローズアップされるのもプラスチックでもあります。コーラやジュースのPETボトル、買物袋等の包装材、食品容器のトレー等々環境破壊の立役者とも云えます。粗大ゴミもプラスチックが大変多くなって来ており、大きな社会問題にもなっております。そんなプラスチックにも語源があります。無論プラスチックは英語ですが、語源はギリシャ語の「プラスティコス」で成長する形造るあるいは発達する等の意味があり、これから「形造ることが出来る」又は「可塑性の有る」と云う意味の形容詞として使われ、プラスチックと云う名詞が誕生したそうです。プラスチックは自由に形成出来る事に大きな特長があると共に、材料として非常に大きな分子量、すなわち高分子を持った有機化合物である事が条件に入ります。ちなみに分子量で例をあげますと、酸素32、水素2、炭酸ガス44、身近なもので砂糖が342、ぶどう糖が180等有機化合物の99%が500止りですが、天然ではゴム、タンパク質、でん粉等は10,000以上あるそうですがこれらを天然高分子と呼んでおります。プラスチックの殆んどは数万から数十万であり超高分子量ポリエチレンになりますと100万~400万位になります。では、分子の量が何を意味するのか分かりやすく説明致します。JR山手線、1つの車輛の定員が100人だとします。この位の人数であれば、楽に人は動けます、人を分子に置き換えますと、人が動くことにもなります。プラスチックではこの分子が自由に動ける状態が柔らかい状態なのです。では定員の2倍、3倍の人が乗車したとします。山手線では日常事ですが、これらの人達が車内で移動出来る事は極めて困難になると思います。すなわち、分子の移動がなされにくい訳ですから、柔らかくなくなり、これはプラスチックの加工法いわゆる成形法の中で一般的に行なわれている加工方法で溶かす、流す、固めると3つの基本動作があります。専門用語でいいますと、可塑化の段階、賦形の段階、冷却の段階となります。この『溶かす』と『流す』時に、分子量が大きくなればなる程度、エネルギーを必要とします。すなわち加工しにくくなると云う事です。話を戻しますが、セルロイドが誕生して以来様々なプラスチックが発明、工業化されました。ベークライトと云われるフェノール樹脂が1872年に発明され、後に工業化されました。何れにしても本格的になったのは1900年代に入ってからですのでプラスチックの工業は全だ100年にも満たないと云う事です。しかし、現代迄に樹脂の種類と云いますと、フェノール、ユリア、メラミン、ポリプロピ



レン、ポリエチレン、ポリスチレン、アクリル、ポリアセタール、ポリアミド、最近ではポリエーテルサルホン、ポリフェニレンサルファイド、ポリフェニレンオキサイド等々50種類以上の樹脂が誕生しております。材料メーカーは100社以上、商品点数で5,000~6,000以上とも云われております。商品名でナイロン、テナック、テフロン、ジュラコン、レオナアテ等は時々耳にされると思います。ハイトレル、ボカン、オレハード、タフロン、コリメート、ラストラン等面白い名前のついた商品(材料)もあります。用途も多種多様、変わった用途で、入れ歯や歯根ボルト、ナット、傘の骨、他に家電、OA機器、自動車、スポーツ用品、通信機器、日用品等あらゆる所に使われております。ちなみに私の処ではお位牌の部品、工業部品でウォータージェットのノズルの部品等も作っております。赤ちゃんの時はプラスチックの哺乳ビン、後々には私共の生産した部品にもお世話になると云った具合でプラスチックを避けては生きられない状態となっております。統計を少し照会致します。H2年度の調査ではプラスチック製品の生産実績が重量換算で551万トン、同年に生産された材料が1,263万トン金属関係の方に解かりやすく鉄鋼の比重に置き換ると×7で8,800万トンにもなります。1980年の原材料出荷額が22,400億円、1990年が31,430億円で製品の出荷額で1980年25,040億円、1990年で38,566億円、国内の成形加工業(事業所)の従業員が1990年で約12万人1人当りの販売額が3,140万円/年間となっています。先頃講演のありました「さんしん」の鈴木さんが照会されました三条市のプラスチック業界1人当りの販売額が1,666万円/年間で全国平均からするとかなり低いものであります。成形加工技術の方に話を移します。先程度にも話をしました様に、加工には溶かす、流す、固める、と基本原則があり、代表的な加工方法として押出成形や射出成形があります。この他に圧縮成形、移送成形、ブロー成形、熱成形、積層プレス成形、粉末成形等があり、年々これらの成形機の性能アップ、金型の精度向上、材料の用途に合わせた開発等で成形技術そのものもレベルが高くなって来ております。この地域に於いては、ご存知の様に射出成形が代表的に盛んであります。材料を熱で溶かして金型内に射出して、冷して固めて形にするいわゆるチョコレート作りみたいなものです。不良品やランナー類は又、溶かして成形すれば良いのですが、要求物性がウルサイとそうも行きません。何れにしても成形技術の中で90~95%が金型のトータル精度に集約されていると云っても過言ではないでしょう。残りの5~10%で成形機の性能、材料、成形条件を見出すセンスすなわちKKD(経験、勘、データ)であります。金型もこのKKDがフィードバックされないと良い型は作れませんし、良い品質の成形品が得られませんので金型メーカーさんとの連携プレーは重要です。

品質と云いますと以前読んだ本に次の様な事が書いてありました。

「品質とは、作られてから世の中から無くなる迄に社会に与える損失」とありました。これを物でなく人に置き換えますと仲々面白い言い廻しになり深みが増します。永田町に

も聞かせてあげたい気がします。拙い話を聞いて頂きありがとうございました。宜しくお
願い致します。

御礼の挨拶

ローターアクト 坂井 徹君
海外研修 (オーストラリア)



4月1日例会 クラブ創立記念日例会 PM 6 : 30~ 於 三条ロイヤルホテル

4月8日例会 卓話 長谷川有美会員

4月15日例会 卓話 燕三条駅長 伊藤和義殿
